

平成 2 5 年 度

事業報告書

社会福祉法人 大口町社会福祉協議会

1. 社協組織の充実と会員の拡大

「地域福祉」とは、高齢になっても障がいがあってもすべての人が、いままで大切にしてきた家族やつながり、地域との関係の中で暮らし続けていくことができるような地域社会を作っていくことです。

この地域福祉の推進を目的とする社会福祉協議会にとって、事業推進においての自主財源確保は大変重要な役割を占めています。

- (1) 理事会、評議員会を開催し情報の共有化を図るとともに、社協関連組織全体での研修会を開催、地域福祉についての理解を深め事業推進に努めた。

ア. 理事会の開催

- | | |
|--------|---|
| 第1回 | 平成25年5月17日 |
| 議案第1号 | 平成24年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会事業報告について |
| 議案第2号 | 平成24年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会一般会計決算について |
| 議案第3号 | 社会福祉法人大口町社会福祉協議会評議員の選任同意について |
| 議案第4号 | 社会福祉法人大口町社会福祉協議会福祉サービスに関する苦情解決に係る第三者委員の選任について |
| 議案第5号 | 大口社協居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について |
| 議案第6号 | 大口社協デイサービスセンター運営規程の一部改正について |
| 議案第7号 | 大口社協訪問介護事業所運営規程の一部改正について |
| 第2回 | 平成25年5月28日 |
| 議案第8号 | 社会福祉法人大口町社会福祉協議会正副会長の選任について |
| 議案第9号 | 社会福祉法人大口町社会福祉協議会正副会長の職務を代理する理事の指名について |
| 議案第10号 | 社会福祉法人大口町社会福祉協議会常務理事の指名について |
| 議案第11号 | 社会福祉法人大口町社会福祉協議会評議員の任期満了に伴う選任について |
| 第3回 | 平成25年8月23日 |
| 議案第12号 | 社会福祉法人大口町社会福祉協議会ほう賞規程の一部改正について |
| 第4回 | 平成25年10月28日 |
| 議案第13号 | 平成25年度大口町表彰式に伴う被表彰者の選考について |
| その他 | 大口社協デイサービスセンター施設整備について
平成25年度社会福祉協議会会員募集中間報告について |
| 第5回 | 平成26年3月18日 |
| 議案第14号 | 平成25年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会一般会計補正予 |

- 算(第1号)について
- 議案第15号 社会福祉法人大口町社会福祉協議会運営基金積立規程の一部改正について
- 議案第16号 社会福祉法人大口町社会福祉協議会運営基金積立預金取り崩しについて
- 議案第17号 平成26年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会事業計画について
- 議案第18号 平成26年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会一般会計予算について
- 議案第19号 社会福祉法人大口町社会福祉協議会評議員の選任同意について
- その他 社会福祉法人遠野市社会福祉協議会との災害時相互応援協定の締結について

イ. 評議員会の開催

- 第1回 平成25年5月28日
- 議案第1号 平成24年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会事業報告について
- 議案第2号 平成24年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会一般会計決算について
- 議案第3号 社会福祉法人大口町社会福祉協議会理事の選任について
- 議案第4号 社会福祉法人大口町社会福祉協議会理事及び監事の任期満了に伴う選任について
- 第2回 平成26年3月27日
- 議案第5号 平成25年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会一般会計補正予算(第1号)について
- 議案第6号 社会福祉法人大口町社会福祉協議会運営基金積立預金取り崩しについて
- 議案第7号 平成26年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会事業計画について
- 議案第8号 平成26年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会一般会計予算について
- 議案第9号 社会福祉法人大口町社会福祉協議会理事の選任について

ウ. 研修会の開催

- 実施日 平成26年1月31日
- 場 所 大口町健康文化センター 1階 多目的室
- 内 容 「遠野市社会福祉協議会が携わった東日本大震災後方支援活動とは」～今、南海トラフ巨大地震に襲われたら～
- 講 師 佐藤 正市氏 社会福祉法人遠野市社会福祉協議会 常務理事
- (2) 社会福祉協議会地域福祉活動強化計画の作成に向けて事務局会議を開催した。
- (3) 自主財源確保に努め、相互扶助推進の高揚を図り、会員募集と会費の増収に努めた。*会員募集/7月～8月
- 一般会員 500円・賛助会員 1,000円・法人会員 3,000円

ア. 会員募集加入状況

* 上段は平成 25 年度実績・下段は平成 24 年度

区 分	加 入 数	金 額	増 減 額	加入率
一般・賛助	5, 250 件	2, 698, 000 円	76, 000 円	68%
	5, 126 件	2, 622, 000 円		67%
法 人	78 件	536, 000 円	▲22, 000 円	/
	82 件	558, 000 円		
その他	町外等	7, 600 円	3, 150 円	
		4, 450 円		
		3, 241, 600 円	57, 150 円	
		3, 184, 450 円		

2. 広報・啓発活動

町民の方々に広報やホームページなどさまざまな媒体を通して社協情報を発信した。

- (1) 広報「社協だより」を年4回発行し情報提供の充実を図るとともに、「町広報」においても事業の啓発や案内を掲載し情報発信をした。

発行月 4月・7月・10月・1月

発行部数 8, 200部

- (2) 公式ホームページを更新し、見やすい社協をこころがけ事業を公表、事業の利用及び参加・協力を働きかけた。
- (3) 視覚障がい者への音訳サークルによるカセットテープ・CDを利用した「声の広報」サービス、点訳サークルによる点訳サービス及びバリアフリー化支援ソフトを使用したホームページから福祉情報を発信した。
- (4) 大口町ふれあいまつりにおいて「ふくしわくわくランド」を開催し、ボランティア団体とともに福祉のPRと啓発に努めた。

ア. 開催日時 平成25年11月2日 10時～15時

イ. 場 所 大口町中央公民館駐車場

ウ. 参加者数 ボランティア団体等 13団体 96名

エ. 体験者数 400名 (スタンプラリー)

参加ボランティア・企業	災害救援ボランティア
高齢者疑似体験うさぎとかめ	おもちゃ病院おおぐち
要約筆記スマイル大口	トヨタ紡織株
大口町手話サークル	就労移行支援あるく
防災ボランティアD・サポート丹羽	給食ボランティア (3団体)
大口絆つなぐネット	大口おもちゃ図書館さくら

3. ボランティア活動の強化と拡大

ボランティアの拡大を図るとともに、行政、NPO、市民活動団体等の機関との連携を図れるようコーディネートした。

(1) 夏休みボランティアサークル開放を出前講座として実施し、ボランティア活動の紹介、福祉教育の推進に努めた。

施設名	実施日	時間	内容	ボランティアサークル	参加人数
北児童センター	7月25日 (木)	10:00 ～ 11:30	手話で遊ぼう！(簡単な手話の学習、手話を使ったゲーム等)	大口町手話サークル コスモス	39名
西児童センター	8月19日 (月)	13:30 ～ 15:00	お年寄りの体験をしよう！(装具体験、クイズ、白内障体験等)	高齢者疑似体験 うさぎとかめ	32名
南児童センター	8月28日 (水)	13:30 ～ 15:00	いろいろなおもちゃの遊び方を体験しよう！(木製積木遊び等)	大口おもちゃ図書館 さくら	37名

ア. 参加人数 参加人数 合計108名
(児童、センター職員、地域住民等。ボランティアを除く)

イ. 参加団体 ①大口町手話サークルコスモス (9名)
②高齢者疑似体験うさぎとかめ (7名)
③大口おもちゃ図書館さくら (2名)
④ボランティア連絡協議会役員 (4名)

(2) 養成講座を開催し、ボランティアの育成やグループの補強及び支援を図った。

講座名	回数	受講者数	目的、成果
点訳 ボランティア 養成講座	8回	延 15名	町内在住の視覚障がい者に対し、広報や印刷物等を点訳するボランティアサークルの補強、点訳技術の普及と継承を目的として開催。受講者が基礎的な技術を習得することができた。
災害 ボランティア コーディネーター養成講座	5回	延 69名	災害ボランティアセンターの運営に携わるボランティアコーディネーターの養成を目的として開催。応急手当講習、名古屋大学減災連携研究センターの見学、災害図上訓練、センター運営訓練等を実施。災害時に活躍が期待されるボランティアスタッフを養成することができた。

(3) ボランティアセンター運営委員会、ボランティア連絡協議会合同研修を開催し、今年度のテーマ「食育」について学び相互の交流を深めた。

ア. 開催日 平成25年7月12日

イ. 場所 豊田市 キューピー株式会社 挙母工場

ウ. 参加者数 31名

(4) 「社協だより」にボランティアコーナー「ボランティア情報局」を掲載し情報を発信した。

(5) ボランティア登録団体への活動育成費を助成した。

ア. 助成団体数 19団体

イ. 助成金額 253,858円

(6) ボランティア連絡協議会定例会を年5回開催し、情報の発信とボランティア相互の交流及び共通のテーマについての活動を支援した。

ア. テーマ 「食育について学ぼう」

第1回 健康生きがい課管理栄養士による講話「血管を守る食生活」

第2回 キューピー株式会社 挙母工場見学

第3回 調理講習会「これがあれば食は楽しい健康食調理」

第4回 日本赤十字社愛知県支部事業部講習課指導員による講話「健康増進と生活習慣病について」

第5回 災害救援ボランティアによる調理講習会「災害時の食事」

(7) ボランティア保険の加入及び事故時等の事務手続きを行った。

ア. ボランティア登録者状況

(ボランティア活動保険加入者数)

* 上段は平成25年度実績・下段は平成24年度実績

	団体数	人数	男性	女性
グループ	61	1,032人	416人	616人
	61	974人	392人	582人
個人		7人	4人	3名
		10人	6人	4名
計		1,039人	420人	619人
		984人	398人	586人
増減人員		55人	22人	33人

イ. 事故件数 1件

(8) ボランティア派遣依頼の調整を行った。

ア. 派遣件数 11件

4. 児童福祉

次世代育成としての子育て支援や小中学校での福祉教室、青少年ボランティア福祉体験学習事業を実施することにより、命の大切さや「ともに生きる」力を育くみ、地域の一員としての自覚が芽生えるよう事業を推進した。

(1) 町内小中学校と協働し福祉教室（福祉実践教室・総合学習）を実施した。

学校名	学年	参加人数	実施科目
大口中学校	1年	246名	知的障がい理解
大口南小学校	3年～6年	201名	手話教室（3年）、点字教室（4年）、車いす体験（5年）、盲導犬教室（6年）
大口北小学校	3年	104名 （延208名）	手話教室、車いす体験、視覚障がい者ガイドヘルプ、盲導犬教室
大口西小学校	6年	78名 （延468名）	手話教室、点字教室、車いす体験、高齢者擬似体験、視覚障がい者ガイドヘルプ、盲導犬教室

(2) 子育て支援サークルに助成した。

(3) おもちゃ病院「おおぐち」の活動を支援した。

(4) 青少年等ボランティア福祉体験学習事業を実施した。

ア. 期間 平成25年8月22日～8月28日

イ. 場所 町内高齢者及び児童福祉施設等

- ① 大口社協デイサービスセンター
- ② 大口一期一会荘デイサービスセンター
- ③ 南児童センター・北児童センター・西児童センター
- ④ 南保育園・北保育園・西保育園・中保育園
- ⑤ 大口幼稚園・ラ・モーナ幼稚園

ウ. 参加数 延104名（大口中学校JVC）

(5) 民生委員児童委員が行うドアノッキング事業に協力し、赤ちゃん訪問時にお祝い品をプレゼントした。

ア. 配布数 ①5ヶ月訪問 202名 ②1歳訪問 208名

5. 高齢者福祉

高齢者にかかる地域課題について専門機関、福祉施設、行政、地域関係者との調整を図りながら解決に向けた取組みを展開し、さらに高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らすことのできる「地域づくり」の推進や要介護者に対する支援事業の拡大に努めた。

- (1) 民生委員児童委員、ボランティアの協力で80歳以上の単身高齢者・高齢者世帯を訪問し、おせち料理配布事業を実施した。
 - ア. 実施日 平成25年12月30日
 - イ. 配布数 100世帯（単身高齢者世帯72・高齢者世帯28）
- (2) 町内対象者、施設入所者に対し「敬老の日」のお祝い品を贈った。
 - ア. 実施日 平成25年9月13日
 - イ. 配布数 在宅 252名、施設 150名
- (3) 介護者向け情報冊子「介護豆知識」を、対象世帯に配布した。
- (4) 地域見守り支え合いを考える会に参加し、行政とともに町民どうしの見守り体制についての話し合いを支援し、ふれあいサロン活動を提案した。
- (5) 大口町高齢者軽度生活援助事業（ホームヘルパー）を受託した。
- (6) 大口町生きがい活動支援通所事業（デイサービス）を受託した。
- (7) 大口町はつらつ健康体操（いきいき教室）を受託した。

6. 心身障がい児者福祉

障がいがあってもいきいきと暮らしやすい地域にしていくことを目指し、専門家による相談事業の充実や外出支援、参加型事業の推進に努めた。

- (1) 大口町障がい者スポーツ大会運営委員会の企画運営で「第29回障がい者スポーツ大会」を開催した。
 - ア. 実施日 平成25年9月21日
 - イ. 場 所 大口町中央公民館 集会室
 - ウ. 参加数 288名
- (2) 重度身体障がい者日帰り事業を開催し、外出の機会を提供した。
 - ア. 実施日 平成25年10月22日
 - イ. 場 所 浜名湖湖畔と館山寺ロープウェイ
 - ウ. 参加数 18名

- (3) 大口おもちゃ図書館「さくら」の活動を支援した。
- (4) 弁護士による相談日を設けた。
- (5) 大口町障害者等地域生活支援事業（移動支援事業）を受託した。
- (6) 精神障がい者を対象とするサロン「フリースペース れんげそう」の運営を支援した。
 - ア. 開催回数 24回
 - イ. 場 所 大口町健康文化センター 4階和室
 - ウ. 参加数 延435名

7. 母子父子福祉

ひとり親家庭対象の事業を実施し、生活課題や問題点について検討、相談事業の充実や教育における貸付事業の周知を図りながら、自立支援できる体制づくりを推進した。

- (1) ひとり親家庭夏休み日帰り旅行を開催し、親子のふれあいや親同士の交流の機会を提供した。
 - ア. 開催日 平成25年8月3日
 - イ. 場 所 大阪府 ユニバーサル・スタジオ・ジャパン
 - ウ. 参加数 14家族 37名
- (2) 母子家庭等に対する就業支援として「就業相談日」を月1回設けた。
- (3) 母子寡婦福祉会への活動支援及び会員拡大に努めた。
- (4) 小学校、中学校、高等学校等入学のひとり親家庭を対象にお祝いを贈った。
 - ア. お祝金
 - ① 小学生・中学生 3,000円
 - ② 高校生 5,000円
 - イ. 件 数
 - ① 小学生 5件
 - ② 中学校 7件
 - ③ 高校等 7件 合計19件
- (5) 母子寡婦福祉資金等貸付制度を紹介し生活を支援した。

8. ふれあいサロン事業

ふれあいサロン立ち上げの支援や活動費に対する助成を行いながら、地域の見守り活動や地域の活性化につながるよう運営についての相談や支援を行った。

- (1) サロン設立初年度においての備品助成を行った。
- (2) サロン開催実績回数（上限24回）に対し助成を行った。
- (3) サロンに対する行事保険の加入手続きを行った。
- (4) サロン活動に必要な備品の貸出を行った。
- (5) サロンのPRや広報等ちらしを作成し活動を支援した。

平成25年度 ふれあいサロン一覧

種別	名称	場所	開催日	設立
障がい	フリースペース れんげそう	健康文化センター 4階 和室	第2第4木曜日 13:00～16:00	H24.7
傾聴	傾聴サロン ^{わらおうかい} 笑桜会	老人福祉センター 憩い処 さくら屋	第3火曜日 13:00～15:00	H25.6
子育て	子育てサロン まむ ^桜 まむ	健康文化センター 2階おもちゃ図書館	毎週火曜日 10:00～12:00	H25.4
地域全般	外坪区ほっこり	外坪学習等共同利 用施設 1階	第2水曜日 9:00～12:00	H25.2
地域全般	大屋敷新田地区 いっぷく茶屋	新田集会所	第1土曜日 9:30～11:30	H25.4
地域全般	サロンさつき	さつきヶ丘区 防災センター	毎週水曜日 10:00～16:00	H26.2
高齢者	萩島地区 ^{ちゃちゃかい} 茶々会	萩島集会所	第2土曜日 13:30～16:00	H17

9. 福祉関係団体の育成・助成

町内福祉団体や広域福祉団体に対し助成金を交付し事業の推進を図った。

団 体 名	金 額
身体障害者福祉協会	450,000円
心身障害児（者）親の会	110,000円
更生保護女性会	10,000円
遺族会	380,000円
母子寡婦福祉会	80,000円
保護司会	10,000円
尾北地域精神障害者家族会（しらゆり会大口支部）	30,000円
尾北地区聴覚障害者福祉会	10,000円

10. 共同募金

共同募金運動への理解・協力を高めるため、募金の意義についての周知を図り、財源の充実と事業の拡大を進めた。

- （1）大口町共同募金委員会運営委員会を年3回開催し、共同募金事業計画を策定しその推進を図った。
- （2）共同募金配分金事業の推進と充実を図った。
- （3）共同募金配分金事業を広くPRをし、協力事業所の拡大と、住民の認識を高めた。
- （4）町内店舗、町民体育祭等において協力団体による街頭募金を実施した。

ア．街頭募金実績

内 訳	募 金 額
町民体育祭	19,146円
町内3店舗	37,904円
ふれあいまつり	19,383円
小 計	76,433円

イ. 赤い羽根共同募金：期間 10 月 1 日から 12 月 31 日

* 上段は平成 25 年度実績・下段は平成 24 年度実績

目標額	募金方法別実績額		増減額	達成率	
3,333,000円	戸別	11区	2,576,650円	6,520円	100%
		11区	2,570,130円		
	法人	5社	279,840円	249,840円	
		1社	30,000円		
	街頭	3回	76,433円	▲9,780円	
		3回	86,213円		
3,273,000円	職域	28社	393,834円	▲35,207円	95%
		27社	429,041円		
	その他	2件	20,095円	9,985円	
		1件	10,110円		
	合計	3,346,852円		221,358円	
		3,125,494円			

ウ. 歳末たすけあい募金：期間 12 月 1 日から 12 月 31 日

* 上段は平成 25 年度実績・下段は平成 24 年度実績

目標額	募金方法別実績額		増減額	達成率	
241,000円	街頭	3回	84,233円	5,630円	72%
		3回	78,603円		
	職域	16社	61,416円	▲47,914円	
		15社	109,330円		
	法人	2社	20,000円	10,000円	
		1社	10,000円		
158,000円	その他	2件	10,050円	▲815円	132%
		2件	10,865円		
	合計	175,699円		▲33,099円	
		208,798円			

(5) 募金機能付自動販売機を設置し募金活動の普及に努めた。

- ア. 設置場所 健康文化センター1階
軽費老人ホーム一期一会荘1階

イ. 募金総額 219,840円

(6) 災害復興義援金の窓口を設置し募集をした。

- ア. 募金総額 8件 42,189円

1 1. 貸付事業

安定した生活を図るために他の資金の借り入れが困難な所得の低い世帯や、障がい者・高齢者の方を含む世帯にご利用いただく貸付事業を行った。

さらに、貸付世帯に対する貸付後の訪問や相談支援を行いながら、償還指導を包括的に行った。

(1) 生活福祉資金貸付制度

生活福祉資金調査委員会による審査後、愛知県社会福祉協議会へ申請した。

*総合支援資金

*教育支援資金

*不動産担保型生活資金

*福祉資金

ア. 貸付状況

種 類	件 数	貸付金額 (元金)	
福祉費	2件	1,180,000円	
教育支援資金	教育支援金	10件	10,002,000円
	修学支度金	5件	1,470,000円
緊急小口資金	6件	550,000円	
離職者支援資金	1件	2,400,000円	
総合支援資金	5件	2,934,000円	
計	29件	18,536,000円	

(2) 県くらし資金 (愛知県社会福祉協議会 原資 200,000円)

件数	累計貸付金額	累計償還額	未償還額
7件	213,000円	20,000円	193,000円
7件	213,000円	20,000円	193,000円

(3) 町くらし資金 (大口町社会福祉協議会 原資 2,000,000円)

件数	累計貸付金額	累計償還額	未償還額
51件	1,207,000円	518,000円	689,000円
49件	1,327,000円	547,000円	780,000円

(4) 緊急一時貸付等

1 2. 相談事業

専門機関や専門知識を持つ相談員による相談窓口を開設し、日常生活の悩みごとや地域における問題解決のための相談を行った。

(1) 心配ごと相談所

第1水曜日・第3水曜日 午前10時から午後3時30分

県女性相談員、県母子自立支援員（第1水曜日のみ）

第4水曜日 午後1時30分から4時30分

高齢者や障がい者についての弁護士による法律相談

ア. 相談状況 61名（男性2名・女性59名）

相 談 内 容															合 計
生 計 ・ 年 金	職 業 生 業	家 族	離 婚 ・ 結 婚	住 宅	健 康 ・ 医 療	精 神	人 権 ・ 法 律	財 産	児 童 福 祉	教 育 ・ 青 少 年	心 身 障 が い	ひ と り 親 家 庭	高 齢 者 福 祉	苦 情 ・ そ の 他	
1	5	26	19	3	0	0	2	10	0	0	2	5	1	2	76

(2) 総合福祉相談窓口常設

ア. 相談状況 11名（男性5名・女性6名）

内 容			合 計
相 談	金 銭 管 理	そ の 他	
10件	243件	1件	254件

(3) 日常生活自立支援事業相談窓口常設

13. 貸出事業

町民、行政区、学校、企業などを対象に各種貸出サービスを行った。

目的：地域コミュニティ・日常生活用具・外出支援・福祉教育・団体活動支援

(1) 車椅子 (2) 松葉杖 (3) 福祉車両 (4) 綿菓子機

(5) ポップコーン機 (6) 福祉教材(点字器・高齢者疑似体験セット・ビデオ)

種 類		種 類		合 計
車イス・松葉杖	136件	福祉車両	38件	
	107件		49件	
綿菓子機 ポップコーン機	20件	福祉教材等	14件	208件
	21件		11件	188件

1 4. 在宅福祉サービス 3 事業所の経営

介護保険法や障害者総合支援法における介護サービスのほか、独自サービスや行政からの委託事業などを実施し、在宅生活を支えた。

- (1) 大口社協居宅介護支援事業所（介護・介護予防）
- (2) 大口社協訪問介護事業所（介護・介護予防・障害者総合支援・独自・委託事業）
- (3) 大口社協デイサービスセンター（介護・介護予防・独自・委託事業）

3 事業所の実績

ア. 大口社協居宅介護支援事業所（介護・介護予防）

* 上段は平成 25 年度実績・下段は平成 24 年度実績

区 分	予 防	介護度 1～2	介護度 3～5	合 計
登録者数	21 名	49 名	32 名	102 名
	20 名	49 名	37 名	106 名
増 減	1 名	0 名	▲5 名	▲4 名
収 入	773,215 円	7,692,697 円		8,465,912 円
	707,468 円	7,316,191 円		8,023,659 円
増 減	65,747 円	376,506 円		442,253 円

イ. 大口社協訪問介護事業所（介護・介護予防・障害者総合支援・独自・委託事業）

区 分	居宅介護等	軽度生活援助	総合支援	合 計
登録者数	48 名	9 名	39 名	96 名
	48 名	6 名	33 名	87 名
増 減	0 名	3 名	6 名	9 名
収 入	16,396,159 円	506,000 円	10,117,591 円	27,019,750 円
	16,684,779 円	420,000 円	9,626,618 円	26,731,397 円
増 減	▲288,620 円	86,000 円	490,973 円	288,353 円

ウ. 大口社協デイサービスセンター（介護・介護予防・独自・委託事業）

区 分	通所介護	生きがい活動	いきいき教室	合 計
登録者数	㊟20 名、㊦27 名	15 名	32 名	94 名
	㊟13 名、㊦24 名	9 名	1 名	46 名
増 減	㊟7 名、㊦3 名	6 名	32 名	48 名
収 入	22,611,773 円	1,804,750 円	2,578,300 円	26,994,823 円
	23,605,277 円	1,515,650 円	1 円	25,120,927 円
増 減	▲993,504 円	289,100 円	2,578,300 円	1,873,896 円

- (4) 毎月経営会議を開催し、経営強化に努めた。
- (5) 介護職員への研修会や勉強会を開催し、スキルアップやサービスの質の向上に努めた。

15. 福祉関連事業

- (1) 大口町表彰式典を開催した。
 - ア. 日 時 平成25年11月23日
 - イ. 場 所 大口町健康文化センター 4階 ほほえみホール
 - ウ. 顕彰者
 - 社会福祉協議会会長表彰 7名、1団体
 - 社会福祉協議会会長感謝 4名、2団体
 - エ. 参加数 168名
- (2) 点字投票制度への協力を行う。
 - ア. 大口町長選挙に係る点字氏名掲示の作成
- (3) 平成25年度西尾張ブロック社会福祉協議会災害救援活動会議幹事社協を務めた。
 - ア. 担当者会議 年/3回開催
 - 場 所 大口町健康文化センター 1階多目的室
 - イ. 災害対応支援部会 年/3回出席
 - 場 所 愛知県社会福祉会館 3階ボランティア室
 - ウ. 防災講演会 平成25年10月12日
 - 場 所 大口町健康文化センター 4階 ほほえみホール
 - 演 題 「東日本大震災から現在までの被災地大船渡の変遷」
 - 講 師 (株)東海新報社 常務取締役 上野和彦氏
 - 参加者 190名
- (4) その他社会福祉事業に必要な事業を推進した。
 - ア. 平成25年度西尾張ブロック社会福祉協議会ボランティアフェスティバル
 - 内 容 「広げよう地域の絆」～つながりから新たな風を～
 - 日 時 平成25年12月15日
 - 場 所 あま市甚目寺公民館
 - 参加数 513名 (12名 ボランティア、ボラ連協役員、社協職員)
 - イ. 第三者委員への苦情報告件数…11件
 - ウ. 平成25年度三市二町社会福祉協議会連絡協議会
 - 会長・事務局長会議 平成25年7月 江南市老人福祉センター
 - 第1～3回職員研修会 平成25年9・10・平成26年2月
江南市民文化会館他